

<WEB学習会>

WHO第74回世界保健総会での 口腔保健の歴史的決議の意義と 日本の歯科医療従事者にとっての課題

<本学習会の開催趣旨>

2021年5月27日、WHO第74回世界保健総会で「口腔保健」についての決議が採択されました。

決議された理由は、近年の研究で口腔保健の様々な重要性が明らかになったためです。2019年には医学誌Lancetで、異例の「口腔保健特集号」も出版されました。

日本はこの決議の共同提案国でもあります。また、この決議の内容は数多くの国内の状況にあてはまります。

私たち「保険で良い歯科医療を求める」全国連絡会では、この間保険で受けられる歯科医療の拡充を目指して運動を進めてきました。今後もこの運動を進めていくために、東京医科歯科大学教授の相田潤先生を講師に招き、今回の決議の歴史的意義について学ぶ場を企画しました。

多くの方のご参加をお待ちしています。

- 【日程】 6月5日（日）
- 【時間】 10：00～12：00
- 【開催形式】 オンライン
（ZOOMウェビナー）
- 【講師】 東京医科歯科大学
相田潤教授
- 【参加費】 無料
- 【参加対象】 歯科医療従事者・各連絡会関係者
- 【主催者】 「保険で良い歯科医療を」全国連絡会
- 【申込方法】 各県連絡会
または右記のQRコード・URLへ



<https://forms.gle/hjCeyqJPhTZtvrS4A>